

取扱説明書

送風機

MPF-300A



警告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しい作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。



三笠産業株式会社



注 意

- この取扱説明書は、いつでも読めるように、紛失、汚損のおそれのない、すぐ取り出せる所に必ず保管してください。
- この説明書が損傷により読めなくなった場合、紛失した場合は、販売店より新しく取扱説明書を購入し、常に参照できるよう保管してください。
- この取扱説明書で解説している機械を、貸与する場合、借りて作業をする人に、この取扱説明書を読ませ、十分な指示、訓練を行った後、この取扱説明書とともに機械を貸与してください。
- 製品を譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、販売店にご相談ください。

警告表示マークの意味

- この取扱説明書で解説されている機械には、下表の「警告表示マーク」のラベルが貼付してあります、ご使用前に「警告表示マークの位置」で確認し、マークの意味を理解してください。
- 万一、ラベルが破損して読めなくなった場合や、はがれて紛失した場合は販売店より、新しくラベルを購入し、「警告表示マークの位置」に指示してある箇所に貼り、常にマークが読める状態を維持してください。
- 本書に記載されている仕様や解説あるいは説明のために例にあげられている図や内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 説明書の内容は製品の標準装備を基本に構成していますが、特別注文品(オプション)やアクセサリを使用する場合も含まれます。
- 単位はS 1単位を使用しています。()内は参考値ですので数%の換算誤差がある場合もあります。



危険・警告という言葉とともに使われることの記号は、回復できない身体の損傷をともなうケガや死に至る危険が起る可能性のある操作や状態を強調する場合に使われます。



丸に左斜線の入ったこの記号は、表示されているものが全て禁止されていることを表わします。



危険・警告

- 正しい作業のための警告、注意を深くよく読んで理解すること。
- 正確で正しい操作のために、この取扱説明書を必ず読むこと。



注 意

この取扱説明書で「注意」という言葉は、避けられなかった場合、軽いケガや切りキズが起る可能性がある状態を強調する場合に使われます。

重 要

重要として囲まれた文章は、この取扱説明書で説明されている機械の使用、点検、保守、保管に関する注意事項です。

はじめに

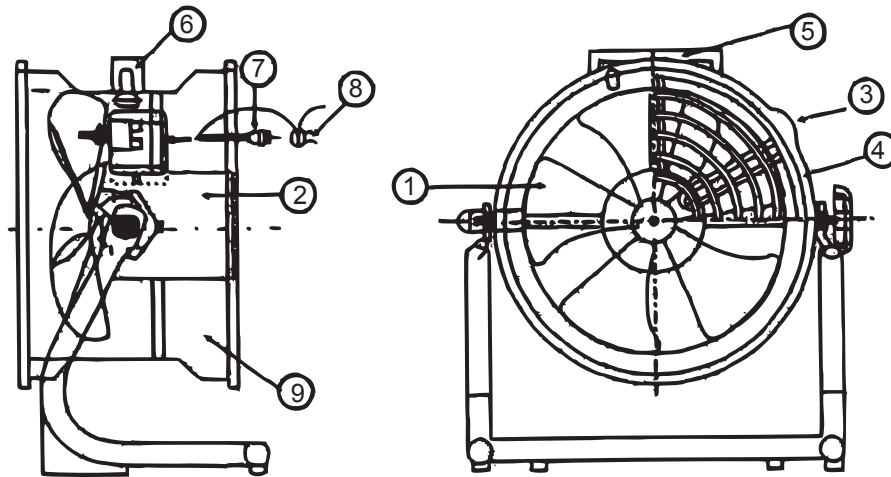
送風機をお買い上げいただきありがとうございます。

- この送風機をこの取扱い説明書に書かれている目的以外に使用しないでください。
- この取扱い説明書には組立や操作、整備に必要な事項が書かれていますので正しく効果的な製品の取扱いができるよう、よく読んで理解してください。

目次

はじめに	1
各部の名称	2
正しい作業のために	3
作業前の点検	4
操作方法	5
点検、整備の注意	6
仕様	7

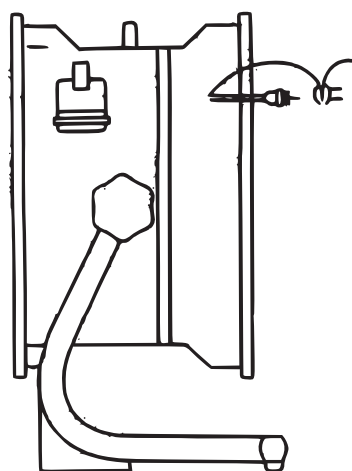
各部の名称



- ①ファン
- ②モーター
- ③コードホルダー
- ④ガード
- ⑤ハンドル

- ⑥オン・オフ スイッチ
- ⑦電源コード
- ⑧3P、2P変換プラグ
- ⑨ケーシング

警告表示マークの位置



本機のご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。



危険
警告

1. ガソリン、シンナー等の揮発溶剤や引火性の強い液体及び可燃性ガスの引火の危険がある場所では絶対使用しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
2. 吸入口や吐出口をふさがないでください。送風や換気ができない恐れがあります。
3. 送風ダクトは吐出口に取付けてください。吸入口に取付けると換気ができない恐れがあります。
4. 運転中は必ず本機の近くに保安員を置いてください。過負荷運転になるとモーターが自動的に停止し、換気できない恐れがあります。



注意

1. カバーをはずして運転しないでください。けがをする恐れがあります。
2. 運転中は回転部にさわらないでください。けがをする恐れがあります。
3. アース線を必ず接続してください。ぬれた手でさわらないでください。雨水や雪のかかる場所では使用しないでください。感電する恐れがあります。
4. 規定電源(单相100V)以外は接続しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。
5. お客様での分解や修理をしないで販売店へお出しください。点検、修理時には必ず電源プラグを抜いてから行ってください。感電の恐れがあります。

正しい作業のために



危険

ガソリン・シンナー等の揮発性溶剤や引火性の強い液体及び可燃性ガスの吸引や引火の危険がある場所では絶対に使用しないでください。
爆発や火災、及びやけどの恐れがあります。



危険

吸入口や吐出口を塞がないでください。
送風や換気ができない恐れがあります。



危険

送風ダクトは吐出口に取付けてください。吸入口に取付けるとダクトがつぶれ換気できない恐れがあります。



危険

運転中は必ず本機の近くに保安員をおいてください。過負荷運転になるとモーターが自動的に停止し、換気できない恐れがあります。



注意

カバーをはずして運転しないでください。ケガをする恐れがあります。



注意

運転中は回転部に触らないでください。ケガをする恐れがあります。



注意

アース線を必ず接続してください。ぬれた手で触らないでください。雨水や雪のかかる場所で使用しないでください。感電する恐れがあります。



注意

規定電源(单相100V)以外は接続しないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。



注意

点検、修理時には必ず電源コードを抜いてから行ってください。再始動の際には、必ず原因を取り除いてから行ってください。



注意

固形物は吸引しないでください。また直接人に向けて送風しないでください。ケガをする恐れがあります。



重要

過負荷保護装置(サーマルプロテクタ)がモーターに内蔵されています。スイッチオンの状態でモーターが停止した(サーマルプロテクタが作動した際は必ず電源を切ってから配線系統の確認及びインペラーのロック、ゴミの付着等原因を取除いてから電源を入れてください。



重要

高温(50℃)多湿(80%)以上の場所では使用しないでください。また粉じんの多い場所では使用しないでください。

作業前の点検

- 子供や作業に関係のない人が近くにいないことを確認してください。
作業場所の点検は必ず行い、ゴミなど作業に障害となるものを取除いてください。
- 電源コードに破損がないか、ファンに割れや欠けが無いかなど、確認してください。不良の場合は交換してください。
- 各部のボルトやネジ、ガードなどが取り付いているか、ゆるみがないか確認してください。
- ファンに泥やほこりが付着していないか確認してください。
- 本体は必ず水平に設置してください。傾斜地や縦方向での使用や振動の多い場所での使用は厳禁です。
- 本体の吐出口に送風ダクト(別売品)をフランジ部にロープで確実に締め付けてください。
送風ダクトは必ず純正品を使用してください

操作方法



危険、警告

危険を感じた場合はすぐに作業を中止してください。



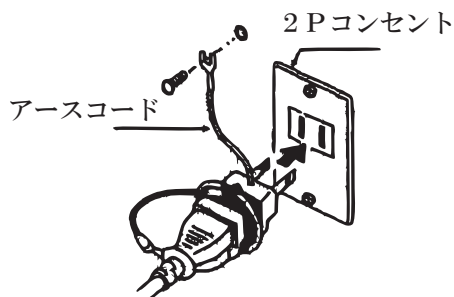
危険

アース線の結線なしで、本機を使用すると重大な事故が発生する危険があります。
アース線の結線無しでは使用しないでください。

- 電源プラグをコンセントに接続してください。

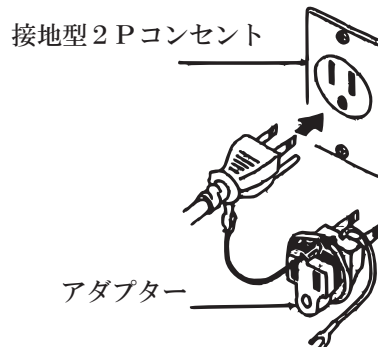
2Pコンセントに接続する場合

アダプター付電源プラグをコンセントに接続し、アースコードは、必ず接地してください。



接地型2Pコンセントに接続する場合

接地型2P電源プラグからアダプターを抜き、電源プラグをコンセントに接続してください。





注 意

電源は必ず規定の単相100V（90V-110V）で使用して下さい。モーター焼損の恐れがあります。

- 始動はオン・オフスイッチを「ON」側に倒して下さい。
- 羽根の回転、異音が無いか、振動が無いか、異常が無いか、確認して下さい。異常があった場合はすぐに作業を中止して下さい。
- 停止はオン・オフスイッチを「OFF」側に倒して下さい。
- ファンが完全に停止したことを確認してから本機から離れてください。

点検、整備の注意



危険、警告

修理、清掃などの作業を行う時は、必ず運転を停止し電源スイッチを切ってください。

- 当社指定以外の部品を使用したり、本機の分解や改造を行ったりしないでください。
- 作業終了後はファン、本体等の清掃を行ってください。欠品や破損が無いか確認してください。欠品や破損があった場合は販売店に連絡し、修理してください。
- 保管は屋内で湿気の少ない場所に行ってください。

重 要

ファンにゴミなどが付着するとバランスが狂い、モーター焼損の原因となりますので、随時ふき取ってください。

- ふき取る場合は中性洗剤を使用してください。
- 修理を依頼される場合、次の点をお確かめ下さい。
 1. プラグとコンセントの接触不良ではありませんか。
 2. 断線していませんか

上記以外で正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

万一の事故に備えて

● 作業の前に

万一の事故に備えて、電話機のそばの目につきやすい場所に、医療機関、消防署(救急車)の電話番号を明確にしておいてください。特に消防署への連絡の場合、救急車のための目標地点(住所、目標となる建造物など)も明確にしておく。的確な連絡に役立ちます。

● 発火に対する備え



危険・警告

作業中、万一、本機や電源コードから発火発煙したら、機械から離れ、まず、自分の身体の安全を確保してください。



危険・警告

運転中は必ず本機の近くに保安員をおいてください。酸索欠乏防止の用途で使用する場合は過負荷運転になると自動的にモーターが停止し、換気できない恐れがあります。

● 自分の身体を、火災その他の傷害から守るよう
に注意してください。

● 草木などに類焼しないよう注意してください。

● シャベルで砂などをかけるか、または消火器で
消火してください。

● ケガへの備え

● 万一のケガへの備えとして、救急用品としては
応急手当用品の入った救急箱を用意してください。

● 出血を伴うケガについては、止血用に汗ふき用
のタオルや、てぬぐいなども有効ですので、常
時余分に作業現場へ携帯することをお勧めしま
す。

仕 様

型 式	MPF-300A
寸 法	全長230mm×全巾400mm×全高390mm
重 量	9.4 kg
電 源	単相 100 V
電流値	2.42 / 3.32 (A)
周波数	50 / 60 HZ
出 力	230 / 320 W
回転数	2850 / 3300 rpm
風 量	47 / 54 m ³ /min
静 圧	44 / 40 mmAg
騒音値	71 / 77 dB(A)
羽根枚数	5 枚
電源コード長さ	3 m



MIKASA SANGYO CO., LTD.

HEAD OFFICE

No.4-3, Sarugakucho 1-chome,
Chiyoda-ku, Tokyo, 101-0064,
Japan



三笠産業株式会社

本 社 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1丁目4番3号
電話 03-3292-1411 FAX 03-3233-0530
大 阪 支 店 〒577-0016 東大阪市長田西3丁目1-23
電話 06-6745-9631 FAX 06-6745-9660
札幌営業所 〒003-0030 札幌市白石区流通センター6丁目1番48号
電話 011-892-6920 FAX 011-892-6344
仙台営業所 〒984-0015 仙台市若林区卸町5丁目1番16号
電話 022-238-1521 FAX 022-238-0331
北関東営業所 〒374-0042 館林市近藤町178番地
電話 0276-74-6452 FAX 03-3233-0530
中部営業所 〒453-0014 名古屋市東区則武1丁目9番4号
電話 052-451-7191 FAX 052-451-0315
中国営業所 〒731-0138 広島市安佐南区祇園3丁目45番11号
電話 082-875-8561 FAX 082-875-8560
九州営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目22番5号
電話 092-431-5523 FAX 092-431-5707

《出張所》

・新潟 ・長野 ・金沢 ・四国 ・南九州 ・沖縄

《部品サービスセンター》

〒344-0053 春日部市緑町3丁目4番39号
部 品 課 電話 048-734-2401 FAX 048-736-6787
サ ー ビ ス 課 電話 048-734-2402 FAX 048-734-7678

・館林物流センター ・技術研究所 ・館林工場 ・春日部工場